



世界で最も島の多い国 インドネシア

～災害の多い祖国への思い～

CODEは毎月第3木曜日に「食と国際協力」という世界の国々のことを知る場を作っています。

今回は「インドネシア」です。CODEは、2006年のジャワ島中部地震の住宅再建に始まり、西スマトラ島地震、ムラピ山噴火の支援を行ってきました。そして今年発生したロンボク島地震、スラウェシ島地震津波で5回目のインドネシアの救援になり、ジャワ島の建築家のカウンターパートと共に活動を展開しています。



▲CODEが現地の住民と建設した伝統住宅
(2006 ジャワ中部地震)

▼スラウェシ島地震（2018）の被災のようす



今回の語り手は、現在、日本で介護福祉を学んでいるインドネシア人留学生のCelia（チェリア）さんです。

今年9月にスラウェシ島で発生した地震で祖国の惨状に心を痛み、CODEの翻訳ボランティアとして尽力してくれています。

今回は彼女にインドネシアの暮らしや文化、災害の多い祖国への思いなどを語ってもらいます。

【日時】 2018年11月15日(木) 午後6:30～8:00
【場所】 CODE事務局(「新開地駅」より徒歩5分)
【語り手】 Celia Pratiwi さん(関西社会福祉専門学校生)
【参加費】 食事代800円
当日参加も可能ですが、人数把握のため、できれば事前にCODE事務局(下記)宛てにお申込みください。



【今回の食】
インドネシアの
焼き鳥
サテー

【会場図】



CODE海外災害援助市民センター

〒652-0801 神戸市兵庫区中道通2-1-10

TEL: 078-578-7744 FAX: 078-574-0702

E-mail: info@code-jp.org HP: <http://www.code-jp.org/>

Facebook: <https://www.facebook.com/NGO.CODE>

